

第 43 回現代化学ゼミナール

鉄 および コバルト 触媒 を用いた 炭素-水素結合の直接変換反応

講師: 吉戒直彦 助教授

(Division of Chemistry and Biological Chemistry

School of Physical and Mathematical Sciences

Nanyang Technological University)

2010 年 5 月 24 日(月)16:00~17:30

C329 号室 (理学部 2 号館 3 階大講義室)

吉戒先生はこれまでに、鉄、コバルト、ニッケル、銅といった遷移金属錯体を触媒とする有機合成反応の開発で顕著な業績を挙げてこられた気鋭の若手研究者です。特に、資源豊富であり無毒な鉄は次世代の触媒化学の鍵となる金属として注目されていますが、世界に先駆けて発表された鉄錯体を触媒とする炭素-水素結合の直接変換反応は国際的に高く評価されています。これらの優れた研究実績と教育経験を受けて、昨年シンガポール国立研究財団リサーチフェローシップを受賞され、シンガポール南洋理工大学で新しく研究室を立ち上げられました。現在も、実験化学と計算化学を駆使した反応機構解析や触媒設計から実際の反応開発まで、幅広く精力的にご研究を進めておられます。この度のご来日の機会に、プロジェクト・ゼミナールとして上記演題でご講演をお願いしました。是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

連絡先 〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学大学院自然科学研究科

理学専攻 化学講座

入江 亮

TEL&FAX 096-342-3379